

# 高校生活応援基金「たより」

2010.4.6

## 「高校生活応援基金」スタート

困窮している県立高校生の修学旅行費用を軽減することを目的に、県立高校関係者らで設置された「高校生活応援基金」が4月1日スタートしました。

近年経済格差の拡大の中で、7人に1人の子どもが貧困状態にあると言われていています。家計の格差が子どもの教育格差につながっていることも指摘されています。とりわけ厳しい生活環境におかれた生徒が多く通う高校では、公的な援助の対象とならない修学旅行などの宿泊行事に、経済的な理由で参加できない生徒が増えています。

本基金は「こうした状況への社会的関心を高める糸口になれば」という教職員の願いから出発しました。基金事務局では、厳しい状況にある生徒を少しでも応援するとともに、奨学金など制度の拡充にむけた世論形成に役立てば、と考えています。

## 問い合わせ続々

「高校生活応援基金」が新聞報道された3月26日、事務局の置かれている高校教育会館には、電話がひっきりなしにかかり、午前中だけでも、総数50本の問い合わせがありました。

問い合わせの中には、「シングルマザー、子ども4人、年収250万円で、修学旅行の積立金をどうしようと悩んでいた。給付を受けられれば本当にありがたい」といった厳しい状況を訴えるものもあり、対応した事務局員もあまりの反応の大きさに驚きの様子。子どもたちがおかれた厳しい現実が垣間見えるものとなりました。

また、福祉関係者からも「生活保護家庭に紹介したい」などの問い合わせもありました。

### 「高校生活応援基金」の概要

1. 趣 旨 県立高校主催の修学旅行（研修旅行）に参加するための費用の一部を給付
2. 給付額 30000円
3. 募集人数 2010年から3カ年を予定。ただし給付人数が予定人数（約2500人）に達した段階で終了とする。  
ただし、同一生徒が複数回受けることは不可
4. 募集期間 第1期 2010年4月1日～30日
5. 応募資格 以下のアイの条件を満たす者  
ア 県立高校に在学する生徒で、修学旅行（研修旅行）に参加前の者  
イ 次の①または②に該当する者  
①生活保護世帯から通学している者  
②認定所得300万円以下の世帯から通学している者
6. 応募方法 在学する学校を通じて応募